

令和 7 年度 第 1 回 学校運営協議会 議事録

日時：令和 7 年 6 月 20 日（金）

午後 2 時 00 分～4 時 30 分

会場：静岡高等学校 会議室

進行：全日制教頭

記録：主幹

（出席状況 委員 7 名中 6 名出席）

1 開 会

校長挨拶

2 授業参観（全日制）

3 協議等

（1）自己紹介、会長・副会長の選出

会長の推薦について E 委員より C 委員を推薦

副会長の推薦について C 委員より F 委員を推薦

承認

（2）令和 7 年度学校経営計画の説明（校長）

スクール・ミッション、スクール・ポリシーについて説明。取り組み内容のうち、ゴシック体で示した部分を中心に、変更点や目標数値について説明を行った。

【全日制】

1 ページには、昨年度 2 月に開催された運営協議会でのコメントを掲載している。運営協議会で委員から寄せられた意見は、全日制における探究活動の内容や情報提供の必要性、大学合格実績だけでなく、生徒にどのような力を育てていくのかという視点、部活動の自由化、ホームページの更新状況、定時制課程の閉課程に関することなどである。スクール・ミッションについては、今年度の変更はなかった。

【定時制】

スクール・ミッションおよびスクール・ポリシーについては、今年度の変更はない。いずれも多様な生徒に対応した内容となっている。重点目標には、生徒の進路実現を掲げている。定時制においては、担当教員の業務内容は全日制とは異なるが、生徒一人ひとりに寄り添った丁寧な対応がなされている。なお 2 学期には、定時制を中心とした運営協議会の開催を予定している。

(意見)

C委員：学校経営計画についてだが、次年度は事前に整理をしていただき、前年度の意見を踏まえた修正という考えが良い。

E委員：静岡高校の探究活動には時々参加している。探究学習で一番大切なのは、学校の外に出て素敵な大人に会うことだ。

D委員：定時制はこれから募集を停止するので、入学希望者に対して生徒が減っていく等の説明やケアが必要である。

E委員：広報についてだが、この数年でパンフレットが良くなっている。学校紹介動画も良くなっている。

(3) 学校概況・事業等(校長)

学校案内及び提供資料を基に最近の学校の様子を説明

【全日制】

探究活動について、総合的な探究の時間の資料の中にあるが、課題研究からのプレゼンを基本としている。その中でどう人と関わるか、生徒がどのように対応できるか等、探究の年間活動にどう取り入れていくかが課題だ。

【定時制】

定時制については、教員が講座を設けて、探究活動を行っている。講座の中で生徒と話しながら、それぞれスライドを作って発表したりしている。授業時間が遅いので外部の人に入っていただくのがむずかしい。

(4) 意見交換等

E委員：以前、天竜高校へ取材に行ったことがあるが、地域住民や一般の人々の気持ちを理解し、それに寄り添う姿勢を大切にしていると感じた。静高生にも、より積極的に学校の外に出て、地域社会と関わる機会を持ってほしい。

校長：ドラゴンプロジェクトとして進めている件である。資料 10 ページが本校全日制 1 年生の探究年間計画である。クエスチョン X を使って問いを立てるところをシステム化して、いろんな経験ができるような形にしている。地域社会との関りについては今後検討していく。

C委員：この数年で、1 年生のカリキュラムが一定の形を持つようになってきた。2・3 年生での学びをどうつなげていくか、カリキュラム・マネジメントが求められる。

B委員：授業を見ていて、生徒の回答内容は正しいのに声が小さい。理解を相手に伝えるにはコミュニケーション力が必要だ。岩手の北上市では、進路実績の高い学校の 1 年生が市役所の新規雇用の職員とともにディスカッションを重ね、北上市の課題解決に向けて 1 年間かけて取り組んでいる。

C委員：定時制の探究だが、ミニ発表を複数回行ったほうが良いのではないかな。最後の発表には運営協議会委員に声を掛けていただければ、出席、参観し感想を生徒に伝えることが可能である。Zoom でも参観できる。

【進路状況】

校 長：昨年度は過年度生に比べ現役生の奮闘が目立った。

【事業等】

校 長：県の「行きたい学校づくり」推進事業について、連携校とのコンソーシアム会議に C 委員にもアドバイザーとして参加していただいている。今年度は 9 月に会議開催を予定している。文部科学省の D X ハイスクール事業について、ハード面についてはパソコン教室の机椅子を入れ替え、同窓会館の設備を整えた。ソフト面については、D X 講演会や、D X 探究ゼミ等を実施している。

【全日制 部活動】

教 頭：令和 7 年度の状況について、山岳女子の全国大会ほか東海大会にも複数の部で出場が決定している。ラグビー部の活動については、焼津水産高校との合同チームで活動している。

【定時制 部活動】

教 頭：パンフレットには学校生活の様子がわかる写真を大きく取り入れた。陸上部の 1 年生は 100m で、3 年生は走り幅跳びで優勝し全国大会へ出場する。

【その他】

E 委員：進路指導について、総合型選抜と一般選抜のバランスをどうとっているのか。

校 長：第一希望を重視しながら、生徒の希望や適性に応じて、最適な進路を支援する方針だ。

C 委員：D X 事業だが、ソフト面については生徒の啓発、教員の伴走、ハード面については机、P C の更新とあるが、教員の働き方改革の推進に資する取組があると良い。

校 長：グーグルフォームの利用などを進めているところである。

F 委員：金融経済教育は行っているのか、NISA、投資信託などがあるが、高校でぜひやっていただきたい。高校授業料が無償となり生徒が私学へ行ってしまうため、静高らしさを出してほしい。野球部の生徒は食べる量が違うと聞く。食に対する教育を行っていただきたい、高校生は食が大事である。

校 長：金融教育は静岡銀行と連携し、2 年生の家庭科で行っている。

E 委員：今日の授業を見て、高校の授業はこんなにおもしろかったのかとあらためて感じた。

D 委員：進路課の「入らなければならない学校がある」は良い標語だと思う。校舎の空調は適切にコントロールされていて、授業に集中できる環境だ。

B 委員：生徒がのびやかに見える、とても良い学び舎であると思う。

A 委員：授業では先生も真剣にやっている。生徒の声は授業では小さいが、文化祭では活気があった。エネルギーが発散できているようだ。A I 等の発達で情報過多にならないよう注意願いたい。

C 委員：運営協議会は各委員が学校をより良くしてほしいという思いや意見を伝える場である。何校か委員として関わっているが、忌憚のない意見をこれほどまでに言うくださる運営協議会はなかなかない。参考にしながらより良い運営に繋げていただきたい。

4 閉会・諸連絡

(1) 議事録（要約）について

後日、内容を確認していただき、ホームページへ掲載する。

(2) 今後の予定

第2回 令和7年10月21日（火）午後5時00分～7時30分（定時制公開日）

第3回 令和8年2月5日（木）午後2時00分～4時30分